

化学産業／化学業界で活躍する女性社員

北海道曹達 化粧品新ブランド主導

北海道曹達は1994年、カニ殻由来の天然系保湿成分「キトサンエキス」を開発。同エキスを含む化粧水や乳液を「キトロシヨンのブランド名で2008年に発売した。ただ販売はインターネットと地元温泉街だけにどまり、同社のPR用に商品を配布する程度だった。

企画・管理本部 企画部
事業企画室室長

北沢 由梨亜 さん

「ダ・カーポは洗顔せっけん、化粧水、美容液、乳液の4種をラインアップ。容器のデザインや色使いも抜本的に見直した



AGCグループの北海道曹達（北海道苫小牧市）は、化粧品事業のブランドを一新し、女性社員のためのプロジェクトチームで企画・開発した新商品を2018年10月に発売した。新しいブランド名は「DA CAPO（ダ・カーポ）」。

女性チーム結成

初心に戻る気持ち込めて

女性社員から「自分たちの思い描く化粧品ブランドを立ち上げた」（北沢さん）との声が始まるようになり、経営陣と談判の末、16年11月に女性社員8人による化粧品プロジェクトチーム「8SCOP（エイトスコープ）」が発足した。

同チームは、それまで不明瞭だった商品のターゲット層を「30〜40代の敏感肌の女性」と設定。出産や子育てで肌が敏感になりやすく、仕事のストレスなどから、肌のケアに悩んでいる女性をターゲットとした。北沢さんは「肌の生命力を感じるカラーデザイン。シンプルで大人のイメージながら、かわいさを感じるデザインにした」と意図を説明する。

同チームは、それまで不明瞭だった商品のターゲット層を「30〜40代の敏感肌の女性」と設定。出産や子育てで肌が敏感になりやすく、仕事のストレスなどから、肌のケアに悩んでいる女性をターゲットとした。北沢さんは「肌の生命力を感じるカラーデザイン。シンプルで大人のイメージながら、かわいさを感じるデザインにした」と意図を説明する。



同社は基礎化学品メーカーとしてこれまで企業間取引が中心だったが、化粧品では一般消費者が相手となる。プロジェクトチーム結成時に経営陣が与えた期間は3年。ダ・カーポの売れ行きをみて今後の化粧品事業の方向性を考える。ダ・カーポは順調に販売店網を拡大し、北海道・関東各県で24店舗まで増えた。北海道発の化粧品を全国に広げるための挑戦が始まった。

メルク

ライフサイエンス カスタマーエクセレンス部
テクニカルサービスグループ スペシャリスト 高梨 理絵子 さん



ライフサイエンス分野 技術サポート

高梨理絵子さん（39）は独メルクの日本人であるメルク（東京都目黒区）のライフサイエンスカスタマーエクセレンス部で、顧客への技術サポートをしている。主に扱っているのは、オリゴやペプチド、抗体などのカスタム製品群だ。大学や企業の研究者とのやりとりにおいて、前職で感染症などの基礎研究や、遺伝子改変動物の作製に携わった経験を生かしている。

ゲノム編集技術生かす

メルクには、16年に転職しました。友人から誘いがあり、実際に手を動かしてゲノム編集技術を生かしている。



企業や大学などの顧客向けに技術をサポート

「すべてはあくまで探索心から」という独メルクの理念は中学生にも通じると思えます。先日、知人から依頼があり「動くお母さん」として、中学1年生の職業講話をしました。理系分野について「難しい」という印象を持つ人もいますが、白さを知って理系を目指す女子がもっと増えれば嬉しいですね。

もともと動物が好きで、クロン羊の「ドリー」がきっかけで畜産学、そして遺伝学に関心を持つようになった。北海道大学地球環境科学研究所修士課程で遺伝学、実験動物学を専攻し、修了後は国立研究開発法人の研究センターに11年間勤務しました。感染症などのラボに所属し、最初の2年間は重症急性呼吸器症候群（SARS）に関する研究をしていました。その後、ラットによる糖尿病の発症メカニズムの研究を経て、遺伝子改変動物の作製・解析に携わりました。2012年から改変動物作製に向けたゲノム編集技術にも取り組んできました。

見方を変えると、未来が見えてくる。

世の中を驚かせたり、快適にしたりするアイデアは、きっと思いきった発想の転換から生まれてくるのだと思います。新たな視点にたって創造することで0から1を生み出す化学の力。私たち三井化学は、その確かな力でモビリティ、ヘルスケア、フード＆パッケージングの未来にソリューションを提供していきます。

0→1
MAKE IT HAPPEN

三井化学
group.mitsuichemicals.com

TechnoAmenity ～私たちはテクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供します～

- デジタル世界の夢をかなえる光学材料用樹脂。大型TVからスマホまで、クリアな映像づくりを演出しています。
- 火力発電所から出る産業廃棄物を除去する脱炭素触媒など、触媒技術を通して環境保全に貢献しています。
- 紙おむつに欠かせない高吸水性樹脂を世界へ供給しています。
- 扱いやすく、固まる強い。機密やビルなど大型建築物の耐火性は、コンクリート建築用ポリマーが支えています。

株式会社 日本触媒 大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル 東京本社 〒100-0011 東京都千代田区千代田1-2-2 日比谷ダイヤル

日本触媒

半導体分野でも、液晶ディスプレイ分野でも、合成ゴム分野でも、ライフサイエンス分野でも、支えるマテリアル、いろいろ。

私たちJSRは、さまざまな分野にさまざまなマテリアルを提供しています。ここでご紹介するのはほんの一部ですが、例えばスマートフォンや、テレビや、クルマや、医薬品を作る時などにも、私たちのマテリアルはよく使われています。そしてJSRは、これらのマテリアルをさらに進化させることで、それぞれの製品がより便利に、より楽しく、より速く、より安心して使えるようにサポートし、人々の暮らしや社会の役に立とうとしています。

可能にする、化学を。

JSR JSR株式会社
http://www.jsr.co.jp